

ハナショウブ

小笠原 誓

花の時は郁々紛々として紫の雲井に遊ぶがごとし

伊勢参宮名所図会より



① 堀切菖蒲園

【花菖蒲類の役者絵】
豊原国周(くにわか)
1865年(慶応元年)



② 江戸白樓三十六興の内 堀きり花菖蒲
歌川豊国(三代)
堀切菖蒲園は広重や豊国ら多くの浮世絵師によって描かれました。水辺には名札が掲げられ多くの品種が植えられていたことがわかります。

ハナショウブは、花一輪においてもその凛とした端正な姿を持っています。群生すると、すっと伸びた緑色の葉と共に映る風景は華やかでたい魅力を持っています。照葉樹林地帯の農耕民族として栄えた日本では、ヤマザクラが咲き始めた頃から種を準備し苗作りをし、掘り出したハナショウブが咲き始めた頃から田植えをしました。歴がない時代の農業の大事な指標植物でした。

日本原産のアヤメ科、アヤメ、カキツバタ、ハナショウブのうち、園芸植物として最も発達したのがハナショウブです。本格的に栽培や品種改良が始まったのは江戸時代からになります。江戸時代は長く続いた戦乱の時代も収まり、文化が一気に花開き、園芸も世界に類を見ないほど大きな発達を遂げます。ハナショウブの改良は江戸時代の前半から始まります。わが国最初の園芸書「花壇綱目」(1681)には花色の異なる品種があることが記され、また「花壇地錦抄」に12の園芸品種、「増補地錦抄」(1710刊)には40品種が記されています。このように江戸時代前期、特に元禄時代を中心に短期間に品種が成立したことがうかがわれます。

育種改良が最も盛んに行われたのは江戸時代後半です。変異性に富み、交配育種の成果が上がり次々に新品種が出てきます。そのキーパーソンは松平定朝(高翁)さだとも しょうおう、1773

1856)です。幕臣でちに京都町奉行も勤めました。ハナショウブの中興の祖とよばれたほど生涯ハナショウブの栽培に情熱を傾けます。

その著書「花菖圃養録」は、自らのハナショウブの栽培の歴史と、自作品種の紹介、栽培方法などを記しています。この中に「ハナショウブの改良に取り組んだ当初は目立った成果は得られなかったが、奥州安積沼(あさかぬま)産のハナカツミと称する苗を導入してから次々と良花が得られるようになった(意訳)」と記しています。花の育種をする、ある種の遺伝子が入ることによって一気に様々な品種が出現することがあります。まるでリズムを通した太陽光が七色に分かれるような現象が当時起きたようです。高翁は84年の生涯一代で300品種以上作出し、現在も一部の品種が残り高翁花(しょうおうか)として鑑賞されています。

高翁に教えを受けた万年六三郎は高翁花を伝えて、江戸堀切に最初の花菖圃園「小高圃」が開設されました。多くの見物客が訪れ、多様なハナショウブが咲き競う堀切の景観は「江戸百景」の一つに数えられ、広重などの浮世絵にも見ることもできます。日本各地に点在する花菖圃園の元祖ともいえ、現在も東京都葛飾区堀切菖蒲園で観ることが出来ます。今回の趣味の園芸は堀切菖蒲園で収録しました。



③ 「花菖圃養録」(千葉大学蔵本の写本)
松平定朝著 寛永6年(1629)
高翁花の中でも傑作といわれる 宇宙(左 おおぞら) 霓裳羽衣(右 けいしようい)
幸い同種とも現存し花を見ることのできる

イエロー×グリーン 初夏を楽しむカラーコーディネート



④ 花束 ¥6,000+税
アンズリウムの瑞々しさ、トルコキキョウの柔らかな雰囲気、色々な葉物のグリーンのコントラストが、美しいダリアの色を際立てる花束です。



⑤ サボテン「会兜丸」 ¥2,000+税
によきよきと分枝し群生する愛嬌のあるサボテン。トゲの色と見た目の質感も可愛らしく癒し効果抜群です。

段々と暑さが本格化するこの季節、じめじめと湿度も高くなり過ごしていく日が多くなります。熱中症対策のためには水分や塩分摂取、適切な湿度管理も勿論大切ですが、植物を飾って気分をリフレッシュさせてみませんか？ 気持ちも爽やかに、ストレスも軽減すれば辛い季節を乗り切るパワーも生まれるはず！ 今回は初夏にオススメのイエロー×グリーンのコーディネートをご紹介します。

絞ってコーディネートする事でより洗練された印象にも仕上がります。部屋に飾って日々癒されるのもよいですし、玄関に飾ればお客様のおもてなしにも一役買ってくれます。もちろん、プレゼントにもオススメです。6月と言えば父の日もありますので、毎日家族のために頑張ってくれているお父様へ、心を込めて花や観葉植物を贈ってみてはいかがでしょうか？ 花束やアレンジメントでも、イエローとグリーンのコーディネートなら可愛くなりすぎず、男性の方にもきつと気に入っていただけるはずです。

季節の変わり目、植物との暮らしで楽しく乗り切りましょう。

イエロー

有彩色の中で一番明るい色。光や太陽をイメージさせる色で、見ているだけで心を弾ませたり、コミュニケーションを円滑にしてくれます。

- ～抽象的イメージ～
明るい 楽しい 華やか 活発 希望 幸福 若さ 陽気
- ～心理効果～
・集中力の発揮
・判断力、記憶力のアップ
・注意を促す
・気分が明るくなる



⑥ アレンジメント ¥4,000+税
6月にぴったりなあじさいとカラーのお花や、動きのある様々なグリーンがとっても爽やか。ペニパナで夏も先取りした初夏にぴったりのアレンジメントです。



⑦ アレンジメント ¥4,000+税
ガラス器の内側にハランの葉を巻き付けたなんとも涼しげなアレンジメント。きゅんと詰め込まれた色々な花の色のグラデーション、質感の違いが楽しめます。



⑧ ディフェンバキア「クールビューティー」陶器鉢付 ¥2,500+税
今年発売されたばかりの新品種。従来のディフェンバキアから突然変異で生まれ、白い斑入り特徴です。白～グリーンのコントラストが何とも美しいです。



⑨ マリーゴールド寄せ植え ¥4,000+税
夏の定番、明るいマリーゴールドのイエロー。グリーンと一緒にコーディネートするだけでワンランク上のオシャレな寄せ植えに仕上がります。

グリーン

安心感や調和を表す色。木や森など自然の色なので、気持ちを穏やかにしてくれます。控えめな色なので他の色とバランスが取りやすいです。

- ～抽象的イメージ～
エコロジー くつろぎ 爽やか やすらぎ 自然 新鮮 生命力
- ～心理効果～
・心身の疲れを癒す
・疲れ目を休ませる
・緊張を緩和しリラックスさせる
・穏やかな気持ちを与える

information

◇TV出演情報 小笠原 誓
NHK 趣味の園芸
大江戸花競べ十二選「ハナショウブ七変化」
*放送:6月16日(日)午前8:30~8:55
*再放送:6月18日(火)午前10:25~10:50
6月20日(木)午後0:30~0:55

◇堀切菖蒲園
東京都葛飾区堀切2-19-1
アクセス:京成電鉄
「堀切菖蒲園」駅 徒歩約10分
開園時間:6月25日(火曜日)までは
午前8時から午後6時まで